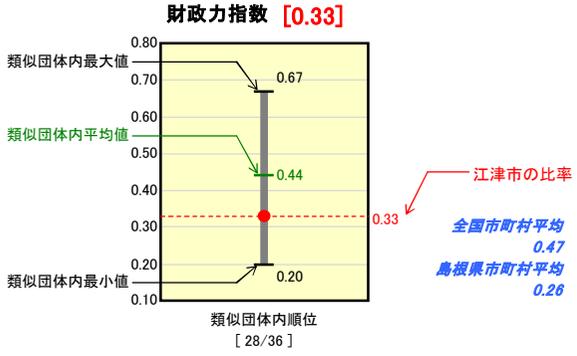


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

島根県 江津市

人口	28,193人(H17.3.31現在)
面積	268.51 km ²
歳入総額	14,789,291 千円
歳出総額	14,689,725 千円
実質収支	98,011 千円

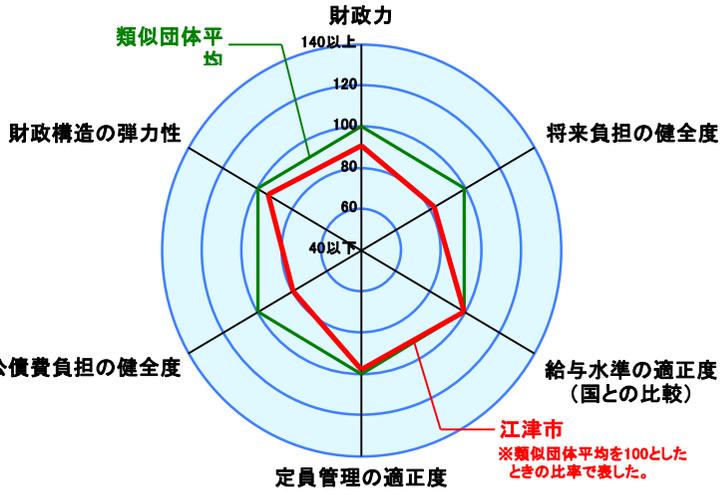
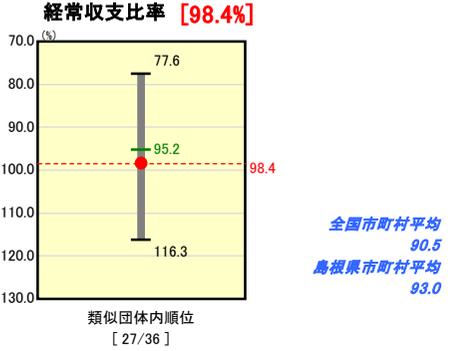
財政力



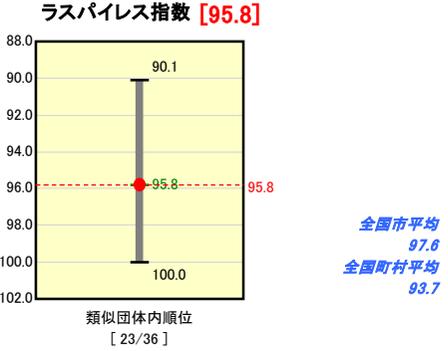
将来負担の健全度



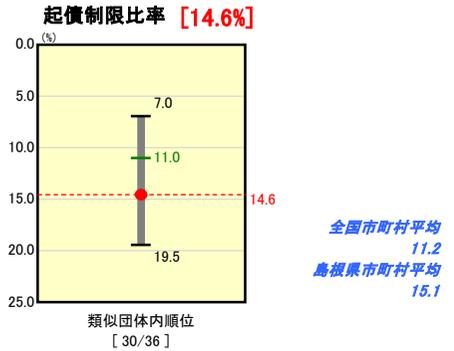
財政構造の弾力性



給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



分析欄

【財政力指数】
長引く悪気低迷による個人・法人関係税の減収などから類似団体平均を下回っているため、第4次行政改革大綱実施計画(平成17~21年度)及びその項目を積極的かつ強力に前倒し取組むこととした財政危機打開緊急対策(平成18~21年度 歳入:税等の徴収、滞納整理対策の緊急強化ほか 歳出:定員管理・市長等特別職及び職員の人件費の緊急抑制ほか)により財政の健全化を図る。

【経常収支比率】
財政健全化計画(平成15~17年度)を策定し、人件費の抑制や物件費等の経常経費の削減等に努めてきたが、合併(平成16年10月1日)に伴う人件費や扶助費等の増及び市税、地方交付税、臨時財政対策債の減により比率が悪化し、類似団体平均を上回っている。今後は、歳入において事務事業の見直しや人件費の抑制などにより経常経費の削減に努めるとともに、歳入においても税等の徴収、滞納整理対策の緊急強化の取組みにより改善を図る。

【起債制限比率】
公債費負担適正化計画(平成9~13年度)により改善を見たが、中学校建設事業やリサイクルセンター建設(合併までは組合負担金として支出)に係る起債償還等により上昇し、類似団体平均を上回っている。今後は、実質的な公債費比率等にも留意しながら、適切な地方債管理を行い改善を図る。

【人口1人当たり地方債現在高】
公債費負担適正化計画(平成9~13年度)により改善を見たが、中学校建設事業やリサイクルセンター建設(合併までは組合負担金として支出)に係る起債償還等により上昇し、類似団体平均を上回っている。今後は、実質的な公債費比率等にも留意しながら、適切な地方債管理を行い改善を図る。

【ラスパイレス指数】
財政健全化計画(平成15~17年度)に基づく給与カット(平成17年度カット率▲2.4%)を実施しており、ラスパイレス指数は類似団体平均と同値である。今後は、給与制度の見直しを行うとともに、第4次行政改革大綱時実施計画及び財政危機打開緊急対策により、特殊勤務手当の見直しや引き続き給与抑制を行う。

【人口1000人当たり職員数】
定員管理計画(平成17~21年度)に基づき、現職員数332人を平成22年4月1日に300人以下に削減(削減率▲10%)することを目指す。そのため、平成17・18年度は職員採用試験を実施せず、平成19年度以降も早期退職希望者の人数を見ながら採用計画をたてる。

定員管理の適正度

